

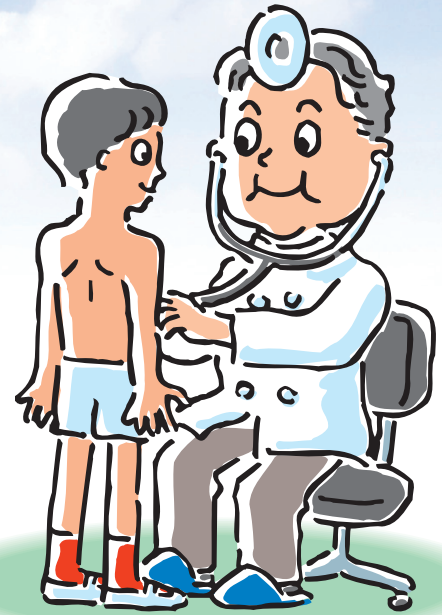
6月1日から 夜間休日一次救急診療所 夜間診療が始まります

市の「夜間休日一次救急診療所」（旧休日応急診療所、下館保健センター内）では、真壁医師会筑西支部及び茨城県薬剤師会筑西支部の協力を得て、これまでの休日診療に加え、夜間診療を開始します。

— 急に身体の具合が悪くなった……

— 子どもが急に熱を出した……

などの時にご利用ください。



● 診療科目

■ 内科 ■ 小児科

● 診療日・診療時間

■ 日曜日、祝日、年末年始
(12月31日～1月3日)

午前9時～午後2時
(11時30分～12時30分を除く)

■ 平日（土曜日を含む）

午後7時～午後9時
※受付は、いずれも診療終了時間の
30分前までとなります。

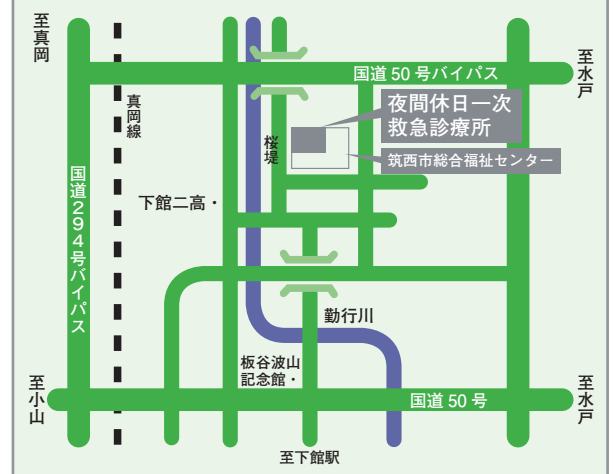
● 必要品

■ 健康保険証

■ 問い合わせ

健康増進センター保健推進課 (TEL 22-0535)

夜間休日一次救急診療所 (筑西市小林 355 番地 TEL 24-2266)



※お薬は、指定の薬局でお受け取りいただくようになります。

編集後記

6月、水無月。「梅雨が明けて水が涸れて無くなる月」であると解釈されることが多いが、田植えが終わって田んぼに水を張る必要のある月「水張月」であるとする説もあるそうだ。(も)

養蚕小学校の田植えの授業。田んぼに初めて入る3年生たちの不安と喜びの顔がとても印象的だった。泥んこになって米作りを学んだ子どもたち、貴重な経験を積むことができた。(ま)

鉄道マニアのことを、昔は「きしゃきち」、今は「てっちゃん」と呼ぶそうです。自他ともに認めるてっちゃんの大瀬さん。SLについて少年のように語ってくれる笑顔が素敵でした。(あ)



ヤマボウシ (山法師・ミズキ科)
花は6月に開き、果実は9月ごろ赤く熟し、甘く食用にもなります。